

交流・文化施設等整備計画説明会開催結果

1 開催目的

21年8月に提出された「交流・文化施設等整備検討委員会」からの検討結果報告書を基に策定した「交流・文化施設等整備計画」の内容を市民の皆様に直接ご説明し、本施設の運営管理方針や市財政への影響等も示しながら、意見交換と情報の共有化を図り、今後のより良い施設づくりに活かすことを目的とし、22年1月に市内9会場で合計10回開催いたしました。

2 開催状況

日	時間	会場	想定地域	参加者数
1月7日(木)	午後7時～	上田市民会館	中央・西部地域	46人
12日(火)	午後7時～	武石公民館	武石地域	43人
14日(木)	午後7時～	長瀬市民センター	丸子地域	32人
15日(金)	午後7時～	丸子文化会館	丸子地域	52人
16日(土)	午後2時～	上田市民会館	右岸地域全域	41人
	午後7時～	塩田公民館	左岸地域全域	28人
18日(月)	午後7時～	真田公民館	真田地域	47人
22日(金)	午後7時～	川西公民館	川西地域	32人
25日(月)	午後7時～	豊殿地域自治センター	神科・豊殿地域	21人
26日(火)	午後7時～	城南公民館	城南地域	36人
合計参加者数				378人

3 説明会で出された意見(同趣旨の意見は「他 件」としました)

ホールについて

- ・ 30 団体会員 3,000 名からなる文化芸術協会では、過去にも県的文化会館建設のため署名を行うなど、新しいホールの整備を望んでいた。今回の整備計画の内容を評価しており、早期建設を望むとともに、ボランティア等でも協力したい。(他 3 件)
- ・ 興行的に成り立つ規模が必要。広く集客し市の活性化につなげて欲しい。(他 3 件)
- ・ 現状大きな集会や会議等が東信地域では開けない。本施設整備により集客から大きな経済効果が見込まれるため、大いに期待している。(他 1 件)
- ・ 他市では中学生に必ず伝統芸能に触れさせ、それが子どもたちの将来に役立っているという話も聞く。上田では今まで一学年全員が集まる場所がなかった。今後世界で活躍する子どもたちが、日本の文化を語れるように体験させたい。(他 1 件)
- ・ 子どもの音楽会などを保護者も楽しめるくらいの規模が必要。
- ・ 文化振興に向けては、大きなホールを造るよりも既存のホールをもっと活用すればよいと思う。

美術館について

- ・ 指導要領が変わり芸術系の時間が削減されている学校教育の現状の中、子どもたちが参加体験・作品発表ができる施設を望むとともに、郷土の偉人を知ることも貴重な体験となる。(他 10 件)
- ・ 郷土の偉大な芸術家を顕彰し、その作品を多くの市民に見てもらふことが必要。併せて多くの人が喜んで参加できるような美術館を望む。(他 3 件)
- ・ 県展等の大規模な展示会は、体育館などで開催するような現状の中、東信美術会としても長年

美術館の整備を望んできた。整備後も運営等にも積極的に関わってまいりたい。文化芸術にお金をかけることは、赤字を増やすことではなく、計り知れない大切なものを心に残すことであることを多くの人に理解してもらいたい。(他1件)

- ・ 現在美術館が上田市にないこと自体がおかしいと思う。(他1件)
- ・ 上田にある素晴らしい作品は大切に後世に残すべき。市民みんなで作りに上げる施設としたい。

施設規模・事業費・市財政等について

- ・ どうせ造るのなら中途半端ではなく、きちんとしたよい施設を造って欲しい。(他5件)
- ・ 建設費135億円はかけすぎである。身の丈に合ったものとすべき。(他10件)
- ・ 景気が冷え込み生活支援が必要な人も増えている現状の中、経済の回復にはまだ時間がかかると思うので、市の財政的に大丈夫なのか、市の収支も切迫してしまうのではないかと心配。(他5件)
- ・ 箱物を造るよりも、市民の生活を支える方に予算を配分すべき。(他2件)
- ・ この事業にお金をかけすぎて学校の整備等にしわ寄せが行くことが心配。(他1件)
- ・ 合併させられたという意識があり、特例債を旧上田市で多く使われることに抵抗がある。

その他の意見

- ・ 造って終わりではなく、学芸員等人材の確保、ソフト事業の展開に力を入れ、利用促進を積極的に図って欲しい。(他5件)
- ・ 今の時代だからこそ文化は必要。人が育ち地域が活性化するよう取り組んで欲しい。
- ・ 大事業であり多額の合併特例債を使うので、アンケート等で民意を確認して欲しい。(他5件)
- ・ 市内全域から気軽に行かれるよう、周辺を含めたアクセス向上に配慮して欲しい。(他2件)
- ・ 施設の大きさに比べて駐車場の台数が足りるのか心配。(他1件)

4 整備に対する市の基本的な考え方(市長まとめの挨拶より)

- ・ 本施設は文化芸術の振興だけでなく、教育や福祉など多方面にわたる行政効果、経済波及効果をもたらす施設。文化芸術は非常に奥が深く、その効果や必要性についてご理解いただきたいとします。
- ・ 本施設を造ることはコンクリートへの投資ではなく、市民全体、特に将来を担う子どもたちへの投資であり、心への投資・育成です。また、こうした人・心への投資が、地域の活力を創出する未来への投資となり、新たなまちづくりにつながるものと確信しています。
- ・ 未来を見据えた大型事業にも対応するため、合併して4年間借金返済に力を入れ、行財政改革も進め、筋肉質の行政へと変革してきました。今後も健全財政維持に留意し、合併特例債等の計画的な発行に努めることで、現状の様々な課題、教育環境整備などの必要な事業や、市民生活を守る施策に充分対応しながら施設建設をやり遂げる体力はあると考えています。

意見交換での主な意見（項目別）

1 大ホールの規模・席数について

開催日・会場	質問、意見等の内容	回答者	回答内容
H22.1.16 市民会館	・1700席では足りない。そのまま進めて質の高いものを作ってほしい。 器の小さいものにいいものは来な		(意見のため回答なし)
H22.1.26 城南 公民館	・最低1700席は必要。一流の公演を行うには最低限の席数。子供たちに、一流の芸術を見せることが大人の責務。		(意見のため回答なし)
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	・高校の吹奏楽に関わっていた。東信に県文級の施設が無い。県大会は長野、松本、伊那の各県文で交互に開催している。 ・こういった箱物施設に対しては、市民が受身になりがち。いかに市民が関わられるかが問われている。是非設計段階から関わられるようにしてほしい。	教育長	・東信は吹奏楽の県的大会ができる会場がないが、活動は盛ん。今年度も長野県から東海大会に出場する中学の半分程度が上田。非常にレベルが高い。 ・子どもたちの活躍を、保護者がすぐそばで応援できるようになればいい。 ・市内小学校の連合音楽会。既に60回目を数える。1500名程度/学年であり、現在は市民会館で午前・午後に分けて開催している。1700席では、保護者まで一緒にというわけにはいかないが、子どもたちは一同に会せる。 ・いい施設で音楽教育をやりたいという学校現場の要望は強く感じている。
H22.1.7 市民会館	・伊那では中学生は必ず能を見る機会があるが、上田では1学年全員が集まる場所がない。 ・今後世界で活躍する子どもたちが日本の文化を語れるように文化を体験させてあげてほしい。	教育長	・子どもたちが国際社会に出て行くとき、郷土の文化を語れる事は重要。 ・1学年と保護者が一堂に会するには1,700席必要。 ・吹奏楽も県規模の大会は東信では開催できない。できる会場があればと思う。
H22.1.16 塩田公民 館	・農業委員大会(1600人規模)などは、現在会場が無いために東信地域で開催できない状況。県や北信越レベルの会議を開催すれば、集客から大きな経済効果が見込まれる。 ・大は小を兼ねる。身の丈にあった施設として早く整備してもらいたい。		(意見のため回答なし)
H22.1.14 長瀬市民 センター	・施設が身の丈に合っているのか。 ・大ホールの1700席は多すぎるのでは。	交流・文化 建設準備 室長	・大ホールの1700席は、学校行事で1学年が一堂に会するには必要。プロモーターに利用してもらうためにも最低1700席が必要になる。全国規模の集会や県大会でも利用してほしい。
H22.1.16 市民会館	・後世のためにあまりお金をかけないでよいものを。1400席～1500席で十分。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・身の丈に合ったものを作ってほしい。 ・上田市の財政は必ずしも良いものではない。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田 公民館	・大ホールの規模について。年間の維持費が大きいのが不安。よく考えて欲しい。		(意見のため回答なし)

意見交換での主な意見（項目別）

2 美術館について

開催日・会場	質問、意見等の内容	回答者	回答内容
H22.1.22 川西 公民館	・美術館について。併設はありがたい。最近の子どもは心の寂しさを持っており、情操教育の重要性を感じる。 ・石井鶴三や山本鼎の作品も有効活用して欲しい。上小は偉人の宝庫であり、子どもたちや地域の皆さんにそれら作品を見てもらいたい。		(意見のため回答なし)
H22.1.14 長瀬市民 センター	・美術館ができるということが大変うれしい。 ・上田にあるすばらしい美術品を大事に保護していきたい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・現在上田には美術館がないが、子供にとって鑑賞教育は大切。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田 公民館	・子どもの創作活動、作品交流、見学など学習のできる『参加型』美術館の形態が重要。 ・地域の偉人・石井鶴三や山本鼎などの人物像を知る社会見学を通して美術や文化に近づくことができる。	教育長	・石井鶴三の作品・資料は現在上小教育会館で保管してもらっているが、入りにくく、容易に鑑賞できない状況。 ・鶴三、鼎、信濃デッサン館の連携による今後の事業展開を考えている。
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	・ハリー・K・シゲタの作品を上田に寄付予定だったが、正規の美術館がないため実現していない。このチャンスに立派な美術館を作ってほしい。	教育長	・ハリー・K・シゲタの作品については、交流・文化施設の中に美術館ができれば、展示、保存ができる。さらに運営に意見をいただきたい。
H22.1.16 塩田 公民館	・子どもの作品の展覧会も広いスペースでやらせてあげたい。		(意見のため回答なし)
H22.1.18 真田 公民館	・石井鶴三は馬と相撲が好きだった。これらを活かした取り組みが必要。		(意見のため回答なし)
H22.1.12 武石 公民館	・美術館の学芸員には、団塊の世代にもいい人材がいるので、活用してほしい。	交流・文化 建設準備 室長	・文化・芸術に造詣の深い人を登用し、その能力を大いに生かしていきたい。市民との協働を進めていきたい。
H22.1.22 川西 公民館	・専門人材による運営管理との説明があったが、今から館長や学芸員といった、スタッフの養成を視野に入れて欲しい。 ・常設展や企画展があるが、スタッフの力量が発揮されるのは、企画展においてである。いいコンテンツが揃えば、列をなして客が入る。それには学芸員らの意気込みが大事。	教育次長	・専門人材の養成の重要さは認識しており、開館に向けて、事前の企画展を計画するなど準備を進めたい。

意見交換での主な意見（項目別）

3 財政について

開催日・会場	質問、意見等の内容	回答者	回答内容
H22.1.16 塩田公民館	・本施設を建設しても市の財政状況は心配ないと理解した。		(意見のため回答なし)
H22.1.14 長瀬市民センター	・H26以降の投資的経費があまりないがそのように推移していくのか。 ・市の一般会計の収支も切迫するのではないか。	政策企画課長	・H26以降の投資的経費は84億円、H28からは63億円を見込んでいる。その中で必要な事業を進めていく。 ・行財政改革を進めていて、人件費も合併前に比べ削減している。歳出の削減と財源確保の両面から努力していく。
H22.1.25 豊殿地域自治センター	・建設費を減らして、教育、医療、福祉へ使ってほしい。	政策企画課長	・交流・文化施設の財源は国からの交付金、合併特例債、残りが一般財源になっている。規模を縮小したからといって、余ったお金が他の事業に移るという意味は少ない。 ・教育環境整備は最優先課題として取り組んでおり、子育て支援についても、財源を生み出しながら取り組んでいく。
H22.1.7 市民会館	・合併特例債などの財源が心配。	政策企画課長	・一昨年からの世界同時不況の影響が続いており、税収についても14億円位の減少が考えられる。 ・新政権でも地方交付税はプラスされる見通しであり、合併特例債の交付税措置も、国との信頼関係として、反故にされることはないと考えられる。 ・資料2からは、事業の選択を行いながらも、総合計画の主な事業は実行していく見込みが立てられることが読み取れる。

4 道路整備・駐車場について

開催日・会場	質問、意見等の内容	回答者	回答内容
H22.1.16 塩田公民館	・アクセスや取付け道路について。上田駅から直接JT開発地に繋げる道路の整備を提案する。陸橋はどうか。	都市建設部長	・当該地東側交差点は整備済み。歩行者の誘導は大きな課題である。陸橋については、事業費なども勘案しながら、研究課題とさせていたたく。 ・市道神畑原峠線はあと2年程度で完了するが、赤坂上の渋滞解消が見込まれ、塩田地区からJT開発地へのアクセスが向上する。これを含め、施設オープンまでには各種アクセス道路が完了する見込み。
H22.1.22 川西公民館	・JT開発地周辺の交通渋滞の心配は無いのか。	都市建設部長	・上田橋を中心に道路網が整備されてきた。お城口、温泉口へのアクセス、千曲川堤防道路なども改良済み。JT開発地 リヴィン跡地の歩道整備も完了。 ・また、常田新橋、上田大橋による分散化で、三好町付近の自動車交通量は減少(5000台)しており、既に交通渋滞は緩和してきている。 ・商業施設を含めたJT開発地付近の交通解析の結果、渋滞の心配は無いものと考えている。
H22.1.12 武石公民館	・客席数1700席に対し、駐車場400台の根拠は。	交流・文化建設準備室長	・1700席に対し、5割の人が車を利用し、1台に2人乗るとすれば必要台数は400台程度。 ・公共交通機関を利用してほしいという願いも込めている。 ・駐車台数については今後も検討していく。

意見交換での主な意見（項目別）

5 音響について

開催日・会場	質問、意見等の内容	回答者	回答内容
H22.1.22 川西 公民館	・伊那県文は1512席で残響が1.6程度である。長野、松本の県文もそのくらいではないか。座席を1500席程度に減らしても、1.8～2.0といった残響のいいホールを建設して欲しい。さもないと上田はいい演奏家に見放される。		(意見のため回答なし)
H22.1.22 川西 公民館	・コーラスグループに関わっている。小ホールは、固定席の音楽ホールとして欲しい。中途半端なものは、プロが敬遠してしまうような残念な結果となる。 ・交流施設としてのリハ室などは、我々のような利用者の意見を取り入れて欲しい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田 公民館	(音楽関係者) ・1700席無いと一流で良質なコンテンツが来ない。 ・多目的ホールとのことだが、音響を最重視して欲しい。		(意見のため回答なし)

6 その他の意見

開催日・会場	質問、意見等の内容	回答者	回答内容
H22.1.7 市民会館	・施設の理念を内容を評価している。 ・お金はかかるが文化振興のため使いやすい施設を。 ・私たちもボランティアで協力する。		(意見のため回答なし)
H22.1.26 城南公民館	・文化施設の整備だけに終わらないよう、有能なプロデューサーを呼ぶ必要がある。		(意見のため回答なし)

提案用紙での主な意見(項目別)

1 規模・席数について

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/7	市民会館		・県で一番大きなキャパシティのホールにしてほしい。今後合併を踏まえるともっと大きなホールが必要。各県文で開催されているような催し物を上田で開催できるようになる。 ・2100席にして、可変装置をつけて、市民にも使いやすいキャパにすれば大きくても問題ない。
1/14	長瀬センター	一般	・どうせなら2000席の大きなホールがいい。
1/16	塩田公民館	一般	・最低1800席以上のキャパは必要。
1/18	真田公民館	自治会	・市の一等地に広大な土地があり、合併特例債が使える等、このチャンスには是非積極的に進めるべき。 ・人口7万2,000人の伊那市の県民文化会館は1500席のホールを有している。人口16万人を越す上田市が1700席では少ない。
1/16	塩田公民館		・客席に他に例のない工夫を取り入れてほしい。規模の大きなホールが東信にないので大きい施設にしてほしい。
1/22	川西公民館		・大ホールは第1級の施設、小ホールは既存施設利用、新エネルギーを利用した施設を希望する。
1/26	城南公民館	一般	・1700席の大ホールは賛成。中途半端な席数では大物アーティストも呼べない。
1/14	長瀬センター		・規模が大きすぎる。身の丈にあった建物を作ってほしい。 ・既存施設を有効に使ってほしい。
1/15	丸子文化会館		・大ホール1700席は大きすぎる。小ホールは固定席にせず、様々な集会ができるように。
1/25	豊殿地域自治センター		・ホールの席数は1500席が良いと思う。
1/18	真田公民館		・規模が大きすぎるのではという意見があり、署名をして頂いた。 ・1700席を1400席にするのはどうか。
1/16	市民会館		・市民会館の建替えは必要であるが、規模が大きすぎる。1200席位で十分。 ・住民アンケートをとってほしい。

2 美術館について

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/7	市民会館		・美術館はメインを一つおいて周辺から人を呼ぶようにすればまちの賑わいにつながる。
1/7	市民会館		・小中学生の絵の展覧会を開催してほしい。
10/28	市民会館		・美術館について市内だけでなく、ほかの市町村や姉妹都市等とも関係を持って、展示すれば、より広い内容の展示が可能だと思う。
1/12	長瀬センター		・美術館が併設されることは本当にうれしい。 ・子供たちにとって多様な表現、多様な価値観、心を育てる場所になることを期待している。
1/16	塩田公民館		・これだけの都市に美術館がないというのは残念。山本鼎、石井鶴三等の作品展示室や子供たちの作品展覧会ができるようにしてほしい。
1/16	塩田公民館		・美術館は常設展示室は作らないで、会議室内に展示する形で十分。
1/16	塩田公民館		・美術館・博物館のレベルアップをしてもらいたい。
1/16	塩田公民館		・美術館には国宝級のものが持ってこれるスペースを確保してほしい。
1/26	城南公民館		・子供たちにとって、情操教育、鑑賞教育の占める役割には大きなものがある。整備計画の中にある美術館構想の実現を。 ・学者美術館的な要素も配慮してほしい。
1/26	城南公民館		・文化=美術館ではない。映画館のほうが集客できるのではないか。

提案用紙での主な意見(項目別)

3 財政について

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/16	市民会館		<ul style="list-style-type: none"> ・135億の返済計画が表されてとてもよかった。 ・将来の夢の持てる施設。市民参加を促し、人材教育の場となるように願っている。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・計画に賛成だが、丸子文化協会への市からの予算が削られないようお願いしたい。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・今市民が願うのは、生活と雇用の安定。文化施設も大事だが、生活を支えるセーフティネットの整備が緊急に必要。予算をそちらに回してほしい。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・合併特例債が旧上田市のみで111億円も使用され納得できない。 ・丸子、真田、武石にも文化・老人施設建設を計画すべき ・文化の薫りに市民のどの位の人が浸れるのか。多くの市民が満足感の得られる市政を望む。
1/15	丸子文化会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・合併特例債について、旧町村にも配慮がほしい。 ・子供たちのために、維持費の負担がかからないよう、規模、予算について慎重に考えてほしい。 ・なぜ建物以外に35億円も事業費がかかるのか。
1/15	丸子文化会館		<ul style="list-style-type: none"> ・大ホール1700席は大きすぎる。小ホールは固定席にせず、様々な集会ができるように ・施設建設費135億は多すぎる。 ・税収が減り、市民の生活も苦しい時なので、予算の使い道を考えてほしい。
1/15	丸子文化会館		<ul style="list-style-type: none"> ・税の使い方のバランスを考えてほしい。 ・身の丈に合った建設運営をしてほしい。
1/16	市民会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・135億もかける大事業なのだから、もっと多くの市民の声を聞く努力をすべき。 ・予算の使い方は市民の生活や医療、教育等に配慮して、優先順位や規模を考えてほしい。 ・文化施設は大事だが経済状況や将来の展望を考え、身の丈に合った施設にしてほしい。
1/16	市民会館		<ul style="list-style-type: none"> ・市民が負担するのだからアンケートをとってほしい。 ・交流・文化施設という言い方はわかりづらい。 ・市民会館は移転が必要な時期だが、現在の規模でよい。 ・借金をなるべく減らすことが子供たちへの責任。建物だけが「文化」ではない。
1/16	塩田公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・利用料収入をできるだけ多く取り入れると共に経費を抑える努力を最大限にし、管理費の圧縮に努めてほしい。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・H26年度からは借金返済に苦しみ、新しい事業は何もできない事がシュミレーションで明らかになっている。 ・合併特例債の交付税措置をはじめ交付税の見通しが不透明の中、不意の交流・文化施設は急がずに慎重に検討すべきだ。
1/25	豊殿地域自治センター		<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化社会。次の世代につけを回さないように。 ・維持管理費がかかりすぎると思う。 ・多くの市民の意見を聞くべき。
1/25	豊殿地域自治センター		<ul style="list-style-type: none"> ・年金生活で税金が高くなることを考えると心配。 ・これ以上税金を上げないでほしい。
1/26	城南公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況も健全なので早く着工完成を。 ・維持費抑制努力を。
1/26	城南公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・座席数を少なくして、整備するのにかかる経費を福祉、医療等に使ってほしい。
1/26	城南公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・1700席、135億円はあまりにも規模が大きすぎる。経済対策、雇用対策に使うべき。市民の生活を安定させるために税金を使うべき。規模の縮小を強く希望する。

提案用紙での主な意見(項目別)

4 道路整備・駐車場について

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/22	川西公民館		・上田城下の観光駐車場と交流・文化施設とのバイパス道路を建設してほしい。
1/16	塩田公民館		・市民緑地広場と駐車場の面積を入れ替えたらどうか。 ・上田駅から交流・文化施設への交通面を考えてほしい。
1/12	武石公民館	自治会	・立派なものを作ってほしい。 ・駐車場もゆとりが欲しい。
1/12	武石公民館		・駐車場はできる限り広いスペースが取れるように。 ・維持管理費の節減を図れるように。
1/12	武石公民館	一般	・武石地域から行くとすれば車を利用すると思うので、駐車場の心配がないようにお願いしたい。 ・作りっぱなしにならないよう、利用できるものにしてほしい。
1/14	長瀬センター	一般	・駐車場が狭い。緑地・広場は他の公園でよい。駐車場にすべき。
1/15	丸子文化会館	一般	・駐車場が400台では足りない。

5 音響について

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/15	丸子文化会館		・小ホールにはパイプオルガンを設置してほしい。 ・大ホールは音響の良いホールにしてほしい。 ・良いものを作れば、利用度も高くなる。財政的なものもあるが、中途半端でなく良いものを。
1/22	川西公民館	文化団体	・大ホール、小ホール共に音楽を主とした多目的ホールにしてほしい。 ・大ホールは現市民会館の入場者数等を考慮すると1500席でよいのでは。 ・小ホールは固定席が最低条件。
1/22	川西公民館	文化団体	・新生上田市の文化・交流のシンボルとするならば、本当によいものが必要。 ・大ホールは1500席以下にして質の高いホールが望ましい。 ・小ホールは固定席の音響の優れた音楽ホールとして全国に自慢できるものにしてほしい。 ・ホール部分自主事業費、4000万円は少なすぎる。
1/26	城南公民館	一般	・大・小ホールは使いやすいホールにしてほしい。特に音響面に優れたホールであってほしい。 ・特に大ホールは1500席程度でよいのでは。 ・客席はゆったり作ってほしい。 ・舞台周りの楽屋、リハーサル室を充実させてほしい。 ・小ホールは固定席で作ってほしい。

6 その他の意見

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/7	市民会館	文化団体	・客席可変装置については是非検討していただきたい。
1/12	武石公民館	一般	・交流・文化施設の整備の中に、市立図書館の改築も含めて考えてほしい。改築は無理でも、文化施設の中に図書室のようなものも併設してほしい。
1/14	長瀬センター	自治会	・太陽光発電等の設備をつけるべき。
1/16	市民会館	一般	・多目的室、練習室等、市民が日常的に使う部屋の数の充実を図ってほしい。
1/18	市民会館	一般	・敷地も含めて禁煙にしてほしい。 ・暖かみのある建物にしてほしい。 ・客席にはポケットをつけてほしい。
1/22	川西公民館	一般	・一般の寄付を受け、名前をタイルに書いて貼りつけるようなことをしてほしい。

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.7 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・文芸協は30団体、会員3,000人。新文化施設建設のため署名を行った経過もある(5,000人)。 ・施設の理念を内容を評価している。 ・検討委員会の検討結果報告書を尊重され、早期建設を望む。 ・お金はかかるが文化振興のため使いやすい施設を。 ・私たちがボランティアで協力する。 		(意見のため回答なし)
H22.1.7 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・6年間、学校等で無償訪問コンサートを開催、その体験からも施設の実現を望んでいる。 ・コンサートで感動した子どもが楽器を通して世界平和を訴えたいと芸大に入った例もある。 ・伊那では中学生は必ず能を見る機会があるが、上田では1学年全員が集まる場所がない。 ・今後世界で活躍する子どもたちが日本の文化を語れるように文化を体験させてあげてほしい。 	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが国際社会に出て行くとき、郷土の文化を語れる事は重要。 ・1学年と保護者が一堂に会するには1,700席必要。 ・吹奏楽も県規模の大会は東信では開催できない。できる会場があればと思う。
H22.1.7 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽や美術の時間が削減されている。 ・参加体験施設ということで大変うれしい。 ・石井鶴三作品も一緒に展示して多くの人に見てもらいたい。 ・子供たちの作品も展示してほしい。 ・周辺の交通混雑など心配。整備・対策をお願いしたい。 	都市建設部長	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺の開発は10年来進めてきてほぼ終了。 ・二中から城跡への道は安全対策が課題。H22度から3mの歩道を整備する計画を進めている。
H22.1.7 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・30年来お願いしていた美術館の整備に感謝している。 ・県展を創造館や体育館で開催した。体育館では下にシートを敷いて、パネルを運び込んでスポットライトを当てるなどした。創造館は全館使って飾った。開催にはいつも会場が心配だった。 ・以前の新聞報道で収支について「赤字」と書かれていたが、文化の享受とは計り知れないものを心に残すこと。大胆に素晴らしいものを作ってほしい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.7 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始生活支援の家を行ったが、景気の二番底という状況。合併特例債などの財源が心配。 ・経済が回復するにはまだ時間がかかると思うが、これからの市の収入、基礎的な市の体力を説明してほしい。 	政策企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・一昨年からの世界同時不況の影響が続いており、税収についても14億円の減少が考えられる。 ・新政権でも地方交付税はプラスされる見通しであり、合併特例債の交付税措置も、国との信頼関係として、反故にされることはないと思う。 ・資料2からは、事業の選択を行いながらも、総合計画の主な事業は実行していく見込みが立てられることが読み取れる。
H22.1.12 武石公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・客席を削るということはないので、どうせ造るなら良いものを。 ・客席数1700席に対し、駐車場400台の根拠は。 	交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・1700席に対し、5割の人が車を利用し、1台に2人乗るとすれば必要台数は400台程度。 ・公共交通機関を利用してほしいという願いも込めている。 ・駐車台数については今後も検討していく。
H22.1.12 武石公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・心の潤いを育てていける良いものを作ってほしい。 ・上田市には石井鶴三等、美術品がたくさんあるので展示してほしい。 	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・賑やかに活動でき、多くの人が訪れるものをみんなで作っていきたい。 ・石井鶴三の作品は現在の美術資料室では多くの人に観ていただけない。また、山本鼎等の作品も展示していきたい。
H22.1.12 武石公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・何十年も待っていた、千載一遇のチャンス。 ・多くの人が喜んで参加できるような美術館にしてほしい。 ・多くの人に賛同してほしい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.12 武石公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・念願であった交流・文化施設ができて大変うれしい。 ・美術館の学芸員には、団塊の世代にもいい人材がいるので、活用してほしい。 	交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・市民とともに歩む施設にしていきたい。 ・文化・芸術に造り手の深い人を登用し、その能力を大いに生かしていきたい。 ・市民との協働を進めていきたい。

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.12 武石公民館	・財政の問題が回るが、合併してから借金が減ってきたことはうれしい。 ・美ヶ原美術館では、学校をあげて作品を出展しているが、上田の学校のものは少ない。教育の場で触れられて見ていく事が大事。	教育長	・作品出展の要望が多く、先生方が多忙になっている。どの展覧会に出展するのかを精査しないと先生方も子供たちも大変。 ・どのような場を子供たちに提供し、活用してもらえばよいか考えていく。
H22.1.12 武石公民館	・千曲川右岸の整備が進み、平井寺から神畑を抜けていくルートもあるが、トンネルの無料化や赤坂交差点の立体交差化など、アクセスの向上について検討願いたい。	都市建設部長	・平井寺トンネルの割引を実施している。利用をお願いしたい。 ・H30に平井寺トンネル無料化、H33に三才山トンネルが無料化する。 ・赤坂立体交差化は事業費が膨大。費用対効果面で難しい。 ・上田橋から八十二銀行三好町支店までの間の道路を整備していて、アクセス性は増す。 ・堤防道路も整備する。
H22.1.12 武石公民館	・コンサートを見ながら子供を見られる部屋を作してほしい。	交流・文化建設準備室長	・これから具体的に検討していく。 ・検討委員会からも子供を連れて鑑賞できるようにと要望されている。
H22.1.14 長瀬市民センター	・今の子供たちに生の芸術を見せたい。 ・現在展覧会ができるような美術館が上田市にないのはおかしい。 ・文化都市上田の構想を実現してほしい。	教育長	・石井鶴三の作品を展示して皆さんにみてほしい。 ・美術館やホールを利用して子供たちが芸術に触れ、課外活動ができる。
H22.1.14 長瀬市民センター	・石井鶴三の作品を展示してほしい。 ・生徒の作品を展示できるスペースを十分に確保してほしい。 ・今この機会に作らなければもうできない。子供たちの未来のために立派なものを作してほしい。	伊藤 交流・文化建設準備室長	・常設展示室では石井鶴三、山本鼎等の作品を展示していく。 ・企画展示室や市民ギャラリーの機能も持たせていくので、子供たちの作品等、さまざまな展示が可能。 ・アトリエでは体験活動、ワークショップなど、新たな創造活動の発信や交流の輪が広がるような利用を考えている。
H22.1.14 長瀬市民センター	・財政面が心配。施設の建設に多額の公共投資がなされると、学校の整備等にしわ寄せがいくのではないかと。 ・校舎の整備、耐震化についてどのような計画で進めているのか。	政策企画課長	・校舎の耐震化については、現在耐震化率50%で、来年度には全ての校舎の耐震診断が終了する。 ・H27までに耐震化率100%を目指している。 ・学校改築、整備等の財源は100億円を見込んでいる。
H22.1.14 長瀬市民センター	・施設が身の丈に合っているのか。 ・各地域にあるホールを活用すれば、総合的な文化施設を造る必要はないのでは。 ・大ホールの1700席は多すぎるのでは。 ・建設費、維持・管理費がかかり過ぎて、収入が見込めないのではないかと。 ・H26以降の投資的経費があまりないがそのように推移していくのか。 ・市の一般会計の収支も切迫するのではないかと。	交流・文化建設準備室長	・建設費については、上限100億円を上限としている。1700席以上を有する全国の公立文化施設を参考にしているが、それらに比べると費用を抑えている。小ホールは舞台機構等の整備によって経費がかかってしまう。あくまで試算の段階なので、今後も費用を抑える努力をしていく。 ・大ホールの1700席は、学校行事で1学年が一堂に会するには必要。プロモーターに利用してもらうためにも最低1700席が必要になる。全国規模の集会や県大会でも利用してほしい。 ・収入については、貸館をするなど努力をしていく。
		政策企画課長	・H26以降の投資的経費は84億円を見込んでいる。H28からは63億円を見込んでいる。その中で必要な事業を進めていく。 ・行財政改革を進めていて、人件費も合併前に比べ削減している。歳出の削減と財源確保の両面から努力していく。
H22.1.14 長瀬市民センター	・不況の今、市民を支えるのが行政の仕事。文化施設の建設費を市民の生活を支える方へ回してほしい。 ・住居を失った人が一時的に滞在しながら相談できるシェルターを作るべき。		(意見のため回答なし)
H22.1.14 長瀬市民センター	・美術館ができるということが大変うれしい。 ・多目的な施設に期待している。 ・上田にあるすばらしい美術品を大事に保護していきたい。 ・協力できることは協力してみんなで作り上げていきたい。		(意見のため回答なし)
H22.1.14 長瀬市民センター	・市民団体だけでなく、プロモーターにも利用してもらえる大きなホールを造ってほしい。 ・立地条件も良いので、県外からも集客し、上田市の活性化につなげてほしい。		(意見のため回答なし)

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.15 丸子 文化会館	・建設に向けて検討委員会はどのようなのか。 ・協議会はどの段階で設けられるのか。市民の声を吸い上げるため、早い段階で立ち上げてほしい。	交流・文化 建設準備 室長	・市民の意見を聞きながら、検討委員会の考え方を尊重した整備計画を作ってきた。 ・専門家、市民の代表、文化関係団体に参画してもらい、整備計画が実りのある内容につながっていく議論を重ねていく。検討委員会の中での検討だけでなく、市民に説明する機会を作りながら、市民の意見を踏まえて作り上げていく。
H22.1.15 丸子 文化会館	・合併特例債をどこへ投資するのか。産院などに傾斜配分したほうがいいのか。 ・赤坂の交差点はどうするのか。 ・建設に当たり地元業者をどのように使っていくのか。	政策企画 課長	・産院の財源として、基金、病院債などで財源のめどが立っている。 ・地元業者については、今後の設計を含め、留意しながら進めていく。 ・赤坂の交差点を立体交差にするには膨大な事業費がかかる。他の道路網を整備し、交通分散を図る。
H22.1.15 丸子 文化会館	・優れた人材登用のためにはもっと費用がかかるのでは。 ・町並保全等の観光ビジョンとの関連は。 ・財源は大丈夫か。 ・人件費を削減し、市民税を減税するなど、市民に還元することはできないのか。	政策企画 課長	・オープン2年前には人材登用について全国に呼びかけていくよう検討中。 ・新市になり、町村長、助役等特別職、議員数が減り、3億円の合併効果が出た。職員の給与についても、管理職手当をカットするなどして、失業者支援に当てた。人件費は合併前の104億円から99億円に減っている。
		市長	・多様な資源の利活用の中での魅力作り。この地域の魅力をアピールしていく中に文化交流施設が含まれる。
H22.1.15 丸子 文化会館	・音楽会の際、保護者も入れるくらいのホールにしてほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・子どもたちに生の芸術に触れさせたい。文化施設を授業の中で活用していきたい。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・財源の見通し、維持費の負担はどうなっているか。 ・合併特例債が財源になっているので、資料を示し、アンケートをとるなどして民意を得てほしい。	政策企画 課長	・来年度の税収見込みは約15億円減だが、地方交付税は一定額を確保できる。行財政改革、地域経済が活性化する取組みをしていく。
H22.1.15 丸子 文化会館	・建設費135億円は多すぎる。周辺地域の計画が縮小されていくことに賛成できない。 ・大ホール1700席は大きすぎる。 ・上田市役所の改築、クリーンセンターの計画はどうなっているのか。	政策企画 課長	・クリーンセンターは広域連合で行うもの。候補地の決定から長い年月がかかる事業なので資料には載せていない。 ・庁舎の移転・改築よりも、住民の生活を守る事業を優先的にやっていく。
H22.1.15 丸子 文化会館	・子供たちのために立派なもの、しっかりしたものを作ってほしい。 ・建設費、維持費はかかるが、子供たちの未来のためにしっかりした空間、雰囲気が必要。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・資料を見ると、交流・文化施設が建て終わる頃に735億円の地方債残高となっているが、これを上回るのではないか。 ・子供たちの夢も大事だが、借金を残さないことも大事なのではないか。 ・アンケートなどで市民の意見を聞いてほしい。	政策企画 課長	・資料は最新のデータで、現在の借入利率より高めに推計をした結果の金額になっている。
H22.1.15 丸子 文化会館	・市長の文化に対する思いに賛成する。 ・計画通り建設してほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・合併させられたという意識がまだ残っていて、合併特例債が使われることに抵抗がある。それで市民の合意が得られるのか。 ・特養で100床増やすという話があったが、どうなっているのか。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・身の丈に合ったものを作ってほしい。 ・上田市の財政は必ずしも良いものではない。		(意見のため回答なし)
H22.1.15 丸子 文化会館	・ハード面にお金を掛けるのではなく、ソフト面(人材育成、文化)に多くお金を掛けてほしい。 ・市民、地元企業がどのようにして交流・文化施設を担っていくのかを市民に問うことも必要。		(意見のため回答なし)

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.15 丸子 文化会館	・緑地広場のところに今後庁舎が移転するのではないかと心配。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・質疑応答の時間が短い。 ・参加者が少なく、これでは市民への説明が足りているとは言えない。 ・135億もかけた大きな施設が必要なのか。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・上田を愛している。 ・文化施設に大金を使うことに疑問がある。 ・50年近く文化活動をしているが、お金を出して音楽を聴きに来る人はごく僅か。 ・後世のためにあまりお金をかけないでよいものを。1400席～1500席で十分。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	具体的な各施設の稼働率はどうか。生涯学習という言葉があるが、教育委員会として、子供たちと文化施設をどう結び付けていくのか。地域づくりをどう考えているか。 建物の管理だけでなく、住民の施設の使い方も考えた管理をしてほしい。(意見)	交流・文化 建設準備 室長	施設の整備計画は検討委員会からの意見を尊重してまとめた。稼働率は、現市民会館が50%。松本市民芸術館は大ホールが80%であり、これを目指すべきと考えている。
		教育長	幅広い世代の利用が可能。生涯学習のグループが運営に関われば、活用の幅が広がる。教育委員会としては、生涯学習課、文化振興課が文化施設と関わっていく。 ・子供たちの教育にも重要な施設。子供たちの音楽会では1学年と保護者が一堂に会すると1,700席必要になる。
H22.1.16 市民会館	・市民会館の建替えは必要だが、135億をかけて1700席が必要か。現市民会館を小さいとは思わない。文化はお金がかかるが、町の活性化に繋げてほしい。 ・建設費を減らして、維持費に回すことはできないか。 ・利用料が値上げされるようなことにならないように。	交流・文化 建設準備 室長	・運営・管理費について、支出が3億8,100万円、収入見込みは6,700万円、差額が3億1,400万円になる。 ・現市民会館と山本県記念館の維持管理費を差引いて、実質増加額は2億3,400万円を見込んでいる。
H22.1.16 市民会館	・今回の説明会だけでは十分理解できない場合、どのような対応をとるのか。 ・説明会を一通りやったら十分だとは思わないでほしい。 ・1700席が本当に必要か。各地域に良い施設がある。維持費もかかる。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・全国の様々な団体に使ってもらえるよう、宿泊施設も作ってほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・大きな施設を作り、また新たな借金をすると後生の人が苦労する。 ・身の丈に合った施設を作り、既存の施設も一緒に活用してほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・1700席では足りない。議会も承認して、このまま進めて質の高いものを作ってほしい。器の小さいものにいいものは来ない。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・今回で3回目の出席。質問が生かされ、わかりやすい。建物を作って終わりではなく、10年、20年先はどうなっていくのか。 ・これからの人づくり、学校教育でどんな子、大人をつくるのか。どんなことをやる施設なのか。	教育長	・今でも活動している五中、三中の吹奏楽や、西内金管バンドなど子供たちの活動を広めていくことを考えたい。
H22.1.16 市民会館	・JTの広い場所に文化シンボルとなる計画を実現してほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・市民会館の建設はよいが、1200席もあればよい。 ・再度大規模アンケートをやってほしい。ここに来れない人もいる。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・反対はしないが、今の規模で、100億以下でできるものがよい。 ・子孫末代まで借金を残さないでほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・現経済状況で1700席に反対の人もいるが、多少お金がかかっても、後生に残していきたい。 ・検討委員会では20数回にわたり熱心に検討し、結論が出た。 ・計画通り進めてほしい。反対の人もいるが、理解して、未来の施設にしてほしい。		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	・施設は造った後が大事。これだけの投資をして造った後の活用方法をしっかり考えてほしい。		(意見のため回答なし)

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.16 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・市の50年、100年に一度の大事業。子供を皆で育てることにお金を投資してほしい。 ・人材の育成はお金ではない。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・教育にはお金がかかる。 ・身の丈に合ったものにしてほしい。 ・文化、学校教育も地域づくりを継承していく位置づけなので、文化・交流施設があればと思うが、優先順位もあると思う。 ・それほどお金をかけない、地域づくり、街づくりをしてほしい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・現在上田には美術館がないが、子供にとって鑑賞教育は大切。 ・大きさの議論はあるが、二度とない機会。未来への投資をしてほしい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 市民会館	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な意見があり、1700席という席数にしたのだと思うが、建設費の上限を100億円とするなど柔軟性のある建物にしてほしい。 ・アーティストには大きなところを嫌う人もいる。 ・全てを1つにまとめないで、分散型も検討し、街並みも考えてほしい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・本施設を建設しても市の財政状況は心配ないと理解した。 ・農業委員大会(1600人規模)などは、現在会場が無いために東信地域で開催できない状況。県や北信越レベルの会議を開催すれば、集客から大きな経済効果が見込まれる。 ・大は小を兼ねる。身の丈にあった施設として早く整備してもらいたい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田公民館	<p>アクセスや取付け道路について。上田駅から直接JT開発地に繋げる道路の整備を提案する。陸橋などどうか。</p> <p>運営管理について。多額の運営費がかかるとのことであるが、利用促進を図り、利用率をできるだけ上げて、利用料収入増を目指してもらいたい。</p>	都市建設 部長	<p>当該地東側交差点は整備済み。歩行者の誘導は大きな課題である。陸橋については、事業費なども勘案しながら、研究課題とさせていただく。</p> <p>・市道神畑原峠線はあと2年程度で完了するが、赤坂上の渋滞解消が見込まれ、塩田地区からJT開発地へのアクセスが向上する。これを含め、施設オープンまでには、各種アクセス道路が完了する見込みである。</p>
		交流・文化 建設準備 室長	<p>利用料収入の増は大きな課題。貸館利用としての民間興行については、大きなキャパが要求され、1800席以上、最低でも1700席が必要。</p> <p>・コンベンションや大きな大会などの誘致も見込める。いずれにしてもスタッフによる宣伝や広報活動が大事である。</p>
H22.1.16 塩田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は既に出発した。今後行政としてプレないように。大いに意見交換したい。 ・夢と希望の拠点施設を整備するのは今しかない。 ・多少の財政負担は覚悟しなければならないが、説明によると徐々に負担が減少するという。是非作って欲しい。 ・塩田から見てJT開発地は近い場所。 ・別所線存続に対して、いづらかでも乗客増に繋がる。事業推進に対して、大いに自信を持って努力して欲しい。 ・運営計画については、委員会などを組織して検討して欲しい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田公民館	<p>(昼間の市民会館説明会の後半から参加した)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大ホールの規模について。年間の維持費が大きいのが不安。よく考えて欲しい。 ・施設建設には賛成。大きな期待を掛けている。 		(意見のため回答なし)
H22.1.16 塩田公民館	<p>(音楽関係者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模施設無く、東信は遅れている印象。現市民会館の状態からすれば、今造らなければ時機を逸する。 ・1700席無いと一流で良質なコンテンツが来ない。 ・多目的ホールとのことだが、音響を最重視して欲しい。 		(意見のため回答なし)

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.16 塩田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館については、我々が望んでいるものに近いイメージ。子どもの創作活動、作品交流、見学など学習のできる『参加型』美術館の形態が重要。 ・地域の偉人・石井鶴三や山本鼎などの人物像を知る社会見学を通して美術や文化に近づくことができる。 ・交流文化施設に見学・学習に行く際も、別所線を利用したい。 	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動の場としての交・文施設に対して、教員の皆さんの強い要望を感じている。 ・石井鶴三の作品・資料は現在上小教育会館で保管してもらっているが、入りにくく、容易に鑑賞できない状況。 ・鶴三、鼎、信濃デッサン館の連携による今後の事業展開を考えている。
H22.1.16 塩田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・石井鶴三委員会をやっていた。作品・資料は金に代えられない。 ・むしろ県内の皆さんが知らないが、現在の美術教育のスタイルは石井鶴三が確立したものだ。この認識を持って欲しい。 ・子どもの作品の展覧会も広いスペースでやらせてあげたい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・客席数1700席がどうしても必要なのか。 ・現在の経済状況下では、劇場や舞台は現実的でない。一時中止して、まず経済対策を施すべきではないか。 	交流・文化 建設準備 室長	<ul style="list-style-type: none"> ・全市を対象にした大会等を開催する場合や、学校利用を考慮した場合に皆が一堂に会することができる規模が必要。また、興行等を行う際の採算が取れる最低限の規模を備えることも必要と判断した。
		政策企画 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用対策、経済対策について、基金を使い、県内でも最大限の取組みをしている。 ・市の管理職の給料を削りながら雇用の創出を行っている。
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化の中、現在の市民会館で十分足りているのに、なぜ建設するのか。他に投資しなければならないことがある。 		(意見のため回答なし)
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は小中学生の音楽発表会を入替制で行っているため、他の発表が見れず不便。 ・山本鼎記念館で版画展があるが、美術品の展示等、時代遅れの状態。早急に施設を建設して改善してもらいたい。 	教育次長	<ul style="list-style-type: none"> ・施設は単にもものづくりでなく、人づくり、子供たちの将来のための奉仕という重要なもの。 ・文化芸術活動が更に活発化するよう取り組んでいきたい。
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・プロモーターに使ってもらえる大きなホールが必要。 ・立地条件も良いので、県外からも集客すれば、上田市が活性化する。 ・県下3番目の都市に関わらず、施設規模が小さすぎる。 		(意見のため回答なし)
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時代だからこそ、人を育てるためにも文化が必要。現在の経済状況は深刻だが、こういう時こそ文化の振興を行い、人が育ち地域が活性化するよう取り組んでほしい。 ・上田出身の芸術家、中村直人、ハリー・K・シゲタ等の芸術に触れられる施設が必要。 ・石井鶴三は馬と相撲が好きだった。これらを活かした取組みが必要。 		(意見のため回答なし)

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・30年市民劇場に従事している。劇場は1000席埋めるのも大変。経済厳しい折、文化活動を削らざるを得ない。 ・数年前に改修した会館を壊すのはもったいない。 ・JT開発地にはゴミ焼却場を作るほうがよい。 ・真田の図書館を消防署の前に造るのはいかがなものか。 ・道路整備(144号)も遅れている。優先すべきではないか。 	教育次長	<ul style="list-style-type: none"> ・真田地域の図書館は合併前から取組んできた。場所については様々な方面から意見を聞きながら、人が集まりやすく、利用しやすい状況等を検討し、現在の場所に決まった。
		都市建設部長	<ul style="list-style-type: none"> ・144号整備について、2.3km整備予定。過去から再三にわたり陳情等を行い、徐々に事業化されてきている。現在測量等行う中で、早期の事業着工に向け取組みたい。当面は神科小～伊勢山にかけて取組みたい。
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・建設費135億円は多額すぎる。長野市は1500席で80億程度。佐久は慎重に検討中。十分な議論がなされているのか。これから住民にかかる負担を明らかにしながら進めてもらいたい。3000人のアンケートだけでは不十分。 		(意見のため回答なし)
H22.1.18 真田公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・真田町は真面目な人が多い。 ・合併当時の人口推計より早く人口減少が始まっている。 ・まつもと市民芸術館の経営状況もよくない。 ・現在の1330席でも集まらない。人口も減少している。1700席が必要なのか、多角的に判断してもらいたい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> 資料1 P6客席可変装置について。建設費は多額だと思うが、大変有効な機能である。設置する方向で検討願いたい。 	交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・1700席は、現市民会館1330席に400席上積みするイメージ。二層、三層形式になると思われる。建築タイプは様々であり、たとえば松本市民芸術劇場(1200 1800)は、天井が上下するような大規模なもので、建築費は高額。逆に間仕切りや暗幕で仕切るような簡易なタイプもある。 ・残響音の機能なども考慮しなければならないが、いずれにしる、費用対効果を十分検討する。
	<ul style="list-style-type: none"> リタイアして7～8年になるが、高校の吹奏楽に関わっていた。東信・上田になぜ県文級の施設が無いのか。県大会は長野、松本、伊那の各県文で交互に開催している。ポップスにも興味があるが、長野県文も駐車場が不足しており、もっぱら松本に通っている。上田市にしっかりしたものを造ってもらいたい。 ・こういった箱物施設に対しては、市民が受身になりがち。いかに市民が関われるかが問われている。是非設計段階から関わられるようにしてほしい。 ・「交流」の視点を大事にしてほしい。 	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・上田地区には吹奏楽の県大会をやる会場がないが、活動は盛んである。今年度も中学校において、大編成の部で、真田中、三中が、小編成の部で丸子中、五中がそれぞれ東海大会に進出した。長野県から東海大会に出場するチームの半分程度を上田で占めた。非常にレベルが高く、成果が上がっている。 ・子どもたちの活躍を、保護者がすぐそばで応援できるようにしてほしい。 ・市内小学校の連合音楽会。既に60回目を数える。1500名程度/学年であり、現在は、市民会館で午前・午後に分けて開催している。1700席では、保護者まで一緒にというわけにはいかないが、子どもたちは一同に会せる。 ・いい施設で音楽教育をやりたいという学校現場の要望は強く感じている。
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・先頃、仁古田地区の神楽の活動を知った。文化の継承はすばらしいと思う。子どもたちも最終的に充実感を持ったようだ。このような活動を発表できる場としても大切な施設である。 ・美術館について。併設はありがたい。最近の子どもは心の寂しさを持っており、情操教育の重要性を感じる。 ・石井鶴三や山本鼎の作品も有効活用して欲しい。上小は偉人の宝庫であり、子どもたちや地域の皆さんにそれら作品を見てもらいたい。 		(意見のため回答なし)

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・上田はきれいなまちであり、文化で中からも輝き、市民が誇りの持てるまちとなって欲しい。いよいよ交・文施設ができると思うとワクワクする。 ・専門人材による運営管理との説明があったが、今から館長や学芸員といった、スタッフの養成を視野に入れて欲しい。 ・常設展や企画展があるが、スタッフの力量が発揮されるのは、企画展においてである。いいコンテンツが揃えば、列をなして客が入る。それには学芸員らの意気込みが大事。 ・近くでいい物に触れる機会があれば、子どもに“種をまく”ことになる。応援したい。 	教育次長	<ul style="list-style-type: none"> ・施設建設後、有効に活用していくことが大切であり、何ごともひとつづくりが原点であるが、それがまちづくりに繋がる。 ・専門人材の養成の重要さは認識しており、開館に向けて、事前の企画展を計画するなど準備を進めたい。
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・現市民会館は1330席とのことだが、満席になるような催事は1年に何回あるのか。先程来、年に1回とか3年に1回とかの催事のために1700席必要との意見があったが、ちょっと違う。 ・伊那県文は1512席で残響が1.6程度である。長野、松本の県文もそのくらいではないか。座席を1500席程度に減らしても、1.8～2.0といった残響のいいホールを建設して欲しい。さもないと上田はいい演奏家に見放される。 		(意見のため回答なし)
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・小ホールは固定席に決まったのではなかったか。フラット席になってしまうのか。 	交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・小ホールについては、中間報告の段階では、平土間のマルチスペースという現丸子セレスホールの小ホールタイプのようなものが望ましいとされた。 ・その後の市民公聴会等で、固定席設置を望む声が多かったことから、最終報告においては、固定席で主に音楽関係の利用に適したホールが望ましいとされた。 ・市計画では、小ホールに限らず、全体として最終報告を尊重しつつ、財源計画を含め総合的に、説明をしながら、慎重に検討していくとさせていただいている。
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・コーラスグループに関わっている。小ホールは、固定席の音楽ホールとして欲しい。中途半端なものは、プロが敬遠してしまうような残念な結果となる。 ・交流施設としてのリハ室などは、我々のような利用者の意見を取り入れて欲しい。 ・施設規模からすれば、自主事業費が少ないうちに思う。今後検討を。 		(意見のため回答なし)
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の基本理念を伺った。どんなまちづくり効果が期待されるのか。 	交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・効果については、文化・芸術分野はもちろんのこと、都市創造にも波及する。 ・その他は人の育成、子どもたちの育成への好影響。 ・事業展開は経済効果も生む。市民、近隣市町村、軽井沢や東京からも人が集う。大ホールでのコンベンション誘致も可能であり、人の交流が生み出す効果も大きい。
H22.1.22 川西公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・JT開発地周辺の交通渋滞の心配は無いのか。 	都市建設部長	<ul style="list-style-type: none"> ・上田橋を中心に道路網が整備されてきた。お城口、温泉口へのアクセス。千曲川堤防道路も。天神交差点のズレも改良済み。JT開発地 リヴィン跡地の歩道整備も完了。 ・また、常田新橋、上田大橋による分散化で、三好町付近の自動車交通量は減少(5000台)しており、既に交通渋滞は緩和してきている。 ・商業施設を含めたJT開発地付近の交通解析の結果、渋滞の心配は無いものと考えている。
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・関東ブロックの校長会の集会上田で行われることになったが、上田市はホールがなく受けられなかった。上田の自然や文化豊なところで集会を開けるように、最低でも1700席ほしい。 ・ハリー・K・シゲタの作品を上田に寄付予定だったが、正規の美術館がないため実現していない。このチャンスに立派な美術館を作してほしい。 	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・北信越5県の大会はすべて長野と松本で振り分けてきた。ある程度の集会を上田でも引き受けられる施設を造りたい。 ・ハリー・K・シゲタの作品については、交流・文化施設の中に美術館ができれば、展示、保存ができる。さらに運営に意見をいただきたい。

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・市民劇場の会員として、新しいものに期待している。市民の使い勝手の良いものにしてほしい。市民劇場は盛り上がり等を考えると1300席～1400席の間にあう。1700席だと使用料も高くなる。身の丈に合ったものがよい。 ・財政的には間に合うというが、建設費を減らして、教育、医療、福祉へ使ってほしい。 	交流・文化 建設準備 室長	<ul style="list-style-type: none"> ・整備計画は検討委員会で1年余、27回の会議を重ねてきた。中間報告の公聴会の開催アンケート調査等を行ってきた。大ホールの座席数の考え方は様々。フルオーケストラ、ミュージカル、オペラの全国的なものは1800席以上必要。最低でも1700席はほしい。ホールの間仕切り等、可変装置により可変できる。今後、方法も検討していく必要がある。 ・興行、市民利用、学校利用等総合的な観点から1700席とした。
		政策企画 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・厳しい経済状況で、11月末の有効求人倍率は0.35。雇用政策は上田市の最重点課題。国の経済対策のお金を活用しながら、500人規模の雇用創出のための取組みや、失業者支援を行っている。市の管理職等の給料を削りながら、今後も雇用対策に充てていく。 ・交流・文化施設の財源は国からの交付金、合併特例債、残りが一般財源になっている。規模を縮小したからといって、余ったお金が他の事業に移るという意味は少ない。 ・教育環境整備は最優先課題として取り組んでおり、子育て支援についても、財源を生み出しながら取り組んでいく。
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が造る、市民のための交流・文化施設にしてほしい。 ・大きい、小さいという自分の考えではなく、将来の子供たちのために135億を有効に使って立派なものを造ってほしい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・初めて135億の使い道がわかった。 ・道路のバリアフリー化ができていない。そういうところに心を通わせてほしい。人に優しい街づくりをしてほしい。 ・施設は2/3位の規模で十分。どうすれば縮小できるか考えてほしい。 	土木課長	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーについては、道路だけでなく全ての施設に言える。駅周辺や、JT周辺に歩道つきの道路を整備していく。市内にはバリアフリー化していない道路が多くあるが、整備がまだ追いついていない。ご意見を聞きながら、道路のバリアフリー化を進めていく。
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽、美術の授業が減り、算数、理科が増えている。 ・出前出張でおしゃべりをしながら見られる美術展があったが、とてもよい美術展だった。そういったところで子供たちの情操教育ができる。 ・この地域には素晴らしい芸術家がいる。専門の学芸員の方がいて、有効に使える美術館、ホールにしてほしい。 	教育次長	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが学校で、音楽、美術を学ぶ時間が少なくなっているが、この機会に一流の芸術に触れられる機会を作ってほしいという要望がある。 ・子供たちにとって、文化・芸術は心の栄養になる。教育委員会としても生きた施設になるよう準備を進めていく。
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・上田市の消防団音楽隊に所属している。スポーツにも携わっている。 ・音楽や美術に多く携わっている人は芸術に関心が高い。上田市民もそうなってほしい。 ・スポーツの立場から、施設の中だけでなく、外でも芝生広場だけでなく、アスレチックのようなものや野外ステージを設置して、心身ともに楽しめる施設にしてみてもどうか。 		(意見のため回答なし)
H22.1.25 豊殿 地域自治 センター	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人が子供を産まない。職がない。高齢者が増え、人口が減っていく。50年、100年先どうなっていくのか心配。 		(意見のため回答なし)
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・PFIは考えなかったのか、この事業になじまなかったのか。 	政策企画 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・H27までは合併特例債が有利な制度で、特例債を主体に考えている。 ・運営においても行政としてしっかりと関わっていく必要があるとの考えから、今回PFIは検討しなかった。
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・土地代はどれくらいになるか。 ・財政推計の中で一般財源に触れていないが、どうなっているか。 	政策企画 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・3年間検討した結果、候補地をJT跡地とした。現在の積算では土地代20億円程度と見込んでいる。今後JTとの交渉の中で詰めていく。 ・一般財源については税収減の状況だが、地方交付税交付金の増額等もあり、今後においても一般財源を確保しながらやっていける見通し。実質公債比率から見ても健全。

意見交換全意見

月日・会場	意見・要望内容	回答者	回答内容
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・理想はあるが、市民の税金を使うということを考えながら施設のあり方を考えてほしい。 ・大ホール1700席には疑問がある。 ・基金の積み立てはどの位あるのか。 ・ごみ処理施設建設費用が入っていない。 ・住民の意見を集約したアンケートをとるべき。 	政策企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・基金については目標を10億円として積み立てを始めている。今年度3月末までに4億1100万円の積み立てができる。 ・ごみ処理施設については広域連合事業のため、事業が決まった段階で負担金等が決まる。現在準備を進めている段階。
		交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・1700席については現段階では検討委員会の報告を最大限尊重している状況。客席数は様々な意見があるが、学校関係の利用等を考えても、現在の席数では不足する。コンベンション利用を考えた場合にも、相応の規模が必要であり、上田市としてもコンベンション利用促進にも取り組んでいきたい。
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館建設を是非進めてほしい。芸術の授業時間が減っているが、子供たちの心を育てることが大切。 ・上田市縁の芸術家の作品を展示してほしい。石井鶴三の作品を子供たちの目に触れさせたい。 ・子供たち同士が交流できるスペースが必要。 	教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・石井鶴三作品は教育会に収蔵されているが、収蔵状況等も安定しないため、新しい施設建設の際には活用したい。山本県も大切な存在。市と民間が連携して、開館に向けての準備を進めていきたい。 ・子供たちが本物の芸術に触れるのは大切なこと。子供たち同士が刺激し合える場を作っていきたい。
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・1700席、135億円というところに疑問がある。医療やゴミ処理施設の問題もあり、雇用情勢も悪化している。規模について再検討してほしい。 	政策企画課長	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用については、県下最大規模の事業を実施してきている。新年度も引き続き重点配分してをして進めていく。 ・医療については、地域医療再生計画を策定し進めていく。
		交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久市は大ホール1500席程度の予定で、当初40億円程度と言われていたが、計画を進めていく中で総額102億8000万円。内容的には大ホールのみの建設。隣接に勤労センターがあり、共同活用の予定。また美術館は佐久近代美術館が別にある。 ・長野市も大ホール1300～1500席程度と小ホール300席程度で、77～80億円程度の計画。 ・他市とは内容が違うが、最大限経費の削減を図る。
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・最低1700席は必要。一流の公演を行うには最低限の席数。子供たちに、一流の芸術を見せることが大人の責務。 		(意見のため回答なし)
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・今の時点ではなく、20年、30年後に良かったと思えるものを造ってほしい。専門家の意見を聞いて造ってほしい。 ・管理費・人件費を削減する努力をしてほしい。 	交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費については専門スタッフを登用する予定。ホール部分で13名程度、技術者、管理部門で6名程度で20名程度必要。雇用形態も検討していく。
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・一番の特徴、これだけは他に負けないというところは。 ・「文化・交流」ではなく「交流・文化」施設とした理由は。 	政策企画局長	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴を出せるよう今後取り組んでいきたい。
		交流・文化建設準備室長	<ul style="list-style-type: none"> ・人々が交流する中で人と人との触れ合いを大切に、文化を発信できるようにとの思いから。
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・50年先を見通して、ホール周りをゆったりさせるなど使い勝手の良いものにしてほしい。 ・1500席程度で十分だと思う。可変式は良くない。可変式にすると音響が変わってしまう。 ・椅子周りをゆったり造ってほしい。 ・小ホールも固定席が望ましい。 		(意見のため回答なし)
H22.1.26 城南公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが文化・芸術に触れることは大切。 ・文化施設だけの整備に終わらないよう、有能なプロデューサーを呼ぶ必要がある。 ・1700席は妥当。 ・早期の施設建設を望む。 		(意見のため回答なし)

提案用紙全意見

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/7	市民会館		<ul style="list-style-type: none"> ・市のシンボルとして完成が楽しみ。 ・城下町としての風情が出るように。 ・客席可変装置は必要。 ・市民との連携について、市民の大切な財産であり、「変」な方向にいかないように。 ・美術館はメインを一つおいて周辺から人を呼ぶようにすればまちの賑わいにつながる。
1/7	市民会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通り進めてほしい。 ・小中学生の絵の展覧会を開催してほしい。
1/7	市民会館		<ul style="list-style-type: none"> ・県で一番大きなキャパシティのホールにしてほしい。今後合併を踏まえるともっと大きなホールが必要。各県文で開催されているような催し物を上田で開催できるようになる。 ・2100席にして、可変装置をつけて、市民にも使いやすいキャパにすれば大きくても問題ない。
1/7	市民会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが地域の中で、心豊かになる取組み、支援が大切。 ・菅平から武石までの人々のコミュニティにはならないと思う。 ・立派なものを作っても、市民や子供たちの暮らし、教育、福祉が貧弱では本末転倒。
1/7	市民会館	文化団体	<ul style="list-style-type: none"> ・客席可変装置については是非検討していただきたい。
1/7	市民会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・全て建設ありきの話。 ・地方交付税も特例債も、思い通りにならないのは目に見えている。 ・市長選でマニフェストの1つとしてほしい。
1/12	武石公民館	自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・立派なものを作ってほしい。 ・駐車場もゆとりが欲しい。
1/12	武石公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場はできる限り広いスペースが取れるように。 ・維持管理費の節減を図れるように。
1/12	武石公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・余裕のある駐車場を。
1/12	武石公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・武石地域から行くとなれば車を利用すると思うので、駐車場の心配がないようにお願いしたい。
1/12	武石公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・合併して一番の楽しみは文化施設ができること。 ・こういう時代だからこそ心豊かに生きていたい。完成が楽しみ。
1/12	武石公民館	地域協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館について市内だけでなく、ほかの市町村や姉妹都市等とも関係を持って、展示すれば、より広い内容の展示が可能だと思う。 ・立派なものができることを期待している。
1/12	武石公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・非常によい計画。 ・あまり費用の縮小は考えず交流文化施設はその市のブランド。ブランドを高める施設を。
1/12	武石公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・建設は平成の城作りと同じ。後生に残る立派な城(文化施設)を作ってほしい。
1/12	武石公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・交流・文化施設の整備の中に、市立図書館の改築も含めて考えてほしい。改築は無理でも、文化施設の中に図書室のようなものも併設してほしい。 ・緑地広場の面積と比べて、駐車場が狭すぎる。
1/12	武石公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場がもう少し広く欲しい。 ・大きなイベントが行われる時、武石地域のデマンドが送り迎えできるようにしてほしい。
1/12	武石公民館		<ul style="list-style-type: none"> ・バス料金が現在の料金の半額程度で利用できると施設の利用者が増えると思う。 ・現有のデマンド交通の利用方法の問題についても対応してほしい。
1/14	長瀬センター	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が狭い。緑地・広場は他の公園でよい。駐車場にすべき。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な文化施設は必要。
1/14	長瀬センター	自治会	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電等の設備をつけるべき。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・計画に賛成だが、丸子文化協会への市からの予算が削られないようにお願いしたい。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・今市民が願うのは、生活と雇用の安定。文化施設も大事だが、生活を支えるセーフティネットの整備が緊急に必要。予算をそちらに回してほしい。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・規模が大きすぎる。身の丈にあった建物を作ってほしい。 ・既存施設を有効に使ってほしい。
1/14	長瀬センター	文化団体	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の不安、不満はあってもどうか順調に開館を進めてほしい。 ・設計、工事計画を公開してほしい。市民が自分の目で確かめられるような方向で。
1/14	長瀬センター	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・どうせなら2000席の大きなホールがいい。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・対応できる体力があるなら、エコ等を含めて立派なものを後世に残してもらいたい。
1/14	長瀬センター		<ul style="list-style-type: none"> ・合併特例債が旧上田市のみで111億円も使用され納得できない。 ・丸子、真田、武石にも文化・老人施設建設を計画すべき ・文化の薫りに市民のどの位の人が浸れるのか。多くの市民が満足感の得られる市政を望む。
1/14	長瀬センター	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館が併設されることは本当にうれしい。 ・子供たちにとって多様な表現、多様な価値観、心を育てる場所になることを期待している。 ・市民にできることがあれば協力したい。
1/15	丸子文化会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・OKです。
1/15	丸子文化会館	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・合併特例債について、旧町村にも配慮がほしい。 ・子供たちのために、維持費の負担がかからないよう、規模、予算について慎重に考えてほしい。 ・駐車場が400台では足りない。 ・財政面で多くの市民に納得してもらえよう検討してほしい。
1/15	丸子文化会館		<ul style="list-style-type: none"> ・文化・芸術を大切に豊かに、全国に誇れる上田市にしていきたい。 ・子供たちのための交流・文化施設を実現してほしい。
1/15	丸子文化会館		<ul style="list-style-type: none"> ・財源なくして事業はできない。

提案用紙全意見

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/15	丸子文化会館		・税の使い方のバランスを考えてほしい。 ・身の丈に合った建設運営をしてほしい。
1/15	丸子文化会館		・大ホール1700席は大きすぎる。小ホールは固定席にせず、様々な集会ができるように ・施設建設費135億は多すぎる。 ・税収が減り、市民の生活も苦しい時なので、予算の使い道を考えてほしい。
1/15	丸子文化会館		・小ホールにはパイプオルガンを設置してほしい。 ・大ホールは音響の良いホールにしてほしい。 ・良いものを作れば、利用度も高くなる。財政的なものもあるが、中途半端でなく良いものを。
1/15	丸子文化会館		・文化・芸術を基盤にした独自性を持った施設として賛成。
1/16	市民会館	一般	・交流・文化施設ができると町が変わり人が変わるというのは具体的でない。
1/16	市民会館		・交流・文化施設は広い視野のもと、高い理念のもとに建設計画から運営管理等全てに わたり深い検討がなされている。 ・市民の参画の場として将来の上田市民の誇りになる。 ・文化・芸術の殿堂として建設されることを心から念願している。
1/16	市民会館	自治会	・子育てはお金と時間がかかるもの。子供たちも期待している。
1/16	市民会館		・市民が負担するのだからアンケートをとってほしい。 ・交流・文化施設という言い方はわかりづらい。 ・市民会館は移転が必要な時期だが、現在の規模でよい。 ・借金をなるべく減らすことが子供たちへの責任。建物だけが「文化」ではない。
1/16	市民会館	一般	・135億もかける大事業なのだから、もっと多くの市民の声を聞く努力をすべき。 ・予算の使い方は市民の生活や医療、教育等に配慮して、優先順位や規模を考えてほしい。 ・文化施設は大事だが経済状況や将来の展望を考え、身の丈に合った施設にしてほしい。
1/16	市民会館	文化団体	・建設費、維持費を考えても1700席のホールは必要ない。 ・現在の使用料を上回ることはないようにしてほしい。
1/16	市民会館	文化団体	・交流・文化施設を核に文化芸術の創造・継承、豊かな心を持った人づくりを進めていくと いう計画に感銘を受けた。 ・事業計画の折には参加させてほしい。 ・良い施設が出来上がることを楽しみにしている。
1/16	市民会館	一般	・多目的室、練習室等、市民が日常的に使う部屋の数の充実を図ってほしい。
1/16	市民会館		・説明が十分理解できない。 ・住民の合意形成はどのようにするのか。 ・アンケートをするなら反対の人も参加して作ってほしい。
1/16	市民会館		・なるべく計画・建設期間を圧縮してほしい。
1/16	市民会館		・計画に対する様々な意見が聞けてよかった。 ・興味のある人しか参加していないので、もっと広く説明会で出た意見を公表してもらいたい。
1/16	市民会館		・市民会館の建替えは必要であるが、規模が大きすぎる。1200席位で十分。 ・住民アンケートをとってほしい。
1/16	市民会館	文化団体	・今の市民会館の老朽化は市民の共通認識。合併特例債の期限等を考えると最後の チャンス。
1/16	市民会館		・135億の返済計画が表されてとてもよかった。 ・将来の夢の持てる施設。市民参加を促し、人材教育の場となるように願っている。
1/16	市民会館		・現在の施設利用の行事を新施設に移行するだけでは、現行施設の維持が困難になる。 ・現行施設を含めた運営委員会を市として開設し各施設について維持管理することが望 ましい。
1/16	塩田公民館		・市民緑地広場と駐車場の面積を入れ替えたらどうか。 ・上田駅から交流・文化施設への交通面を考えてほしい。
1/16	塩田公民館	自治会	・大は小を兼ねる。身の丈に合った、できるだけ大きな施設を作りたい。
1/16	塩田公民館		・参加者が少なく残念。大型事業なのでもっと説明会のPRをし、市民が理解するようす べき。
1/16	塩田公民館	文化団体	・これだけの都市に美術館がないというのは残念。山本鼎、石井鶴三等の作品展示室や 子供たちの作品展覧会ができるようにしてほしい。
1/16	塩田公民館	一般	・最低1800席以上のキャパは必要。
1/16	塩田公民館		・美術館は常設展示室は作らないで、会議室内に展示する形で十分。
1/16	塩田公民館	上小教育会	・子供たちのために学習のできる美術館を。 ・石井鶴三、山本鼎の作品は上田市の誇れる文化。 ・子供たちのため、未来の上田市のために役立つものを。
1/16	塩田公民館		・利用料収入をできるだけ多く取り入れると共に経費を抑える努力を最大限にし、管理費 の圧縮に努めてほしい。 ・美術館のより有効な利用を考えてほしい。
1/16	塩田公民館		・客席に他に例のない工夫を取り入れてほしい。規模の大きなホールが東信にないので 大きい施設にしてほしい。 ・美術館には国宝級のものが持ってこれるスペースを確保してほしい。
1/16	塩田公民館	地域協議会	・美術館・博物館のレベルアップをしてもらいたい。

提案用紙全意見

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/18	真田公民館	自治会	<ul style="list-style-type: none"> 市の一等地に広大な土地があり、合併特例債が使える等、このチャンスに是非積極的に進めるべき。 人口7万2,000人の伊那市の県民文化会館は1500席のホールを有している。人口16万人を越す上田市が1700席では少ないか。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> H26年度からは借金返済に苦しみ、新しい事業は何もできない事がシュミレーションで明らかになっている。 合併特例債の交付税措置をはじめ交付税の見通しが不透明の中、不意の交流・文化施設は急がずに慎重に検討すべきだ。
1/18	真田公民館		<ul style="list-style-type: none"> 規模が大きすぎるのではという意見があり、署名をして頂いた。 1700席を1400席にするのはどうか。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画で挙げている例は広い範囲にわたっているが、実現可能なことなのか。 建物以外の事業の実現に向けては、具体的に何をしているのか。 施設を造り、事業を行うならば、市民側も事業に慣れる必要があるのではないか。 市民が求めている事業なのかを判断する機会はあるのか。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 夢のような計画であり、実現できたらよい。 この施設が起爆剤となり、地域の活性化ができればよい。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 文化施設は必要ない。先送りしてほしい。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 大きなホールを造ってほしい。
1/18	真田公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 敷地も含めて禁煙にしてほしい。 暖かみのある建物にしてほしい。 客席にはポケットをつけてほしい。
1/22	川西公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 一般の寄付を受け、名前をタイルに書いて貼りつけるようなことをしてほしい。 駐車場の台数が少ない。
1/22	川西公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 出初式など式典するには現在ホールが小さく、全団員が参加できないので、計画を進めてほしい。
1/22	川西公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 広範な意見・質問があり、全体像が見えるよい説明会だった。
1/22	川西公民館	自治会	<ul style="list-style-type: none"> 上田市全体を見ると川西地域の公共施設の整備が遅れている。
1/22	川西公民館		<ul style="list-style-type: none"> 大ホールは第1級の施設、小ホールは既存施設利用、新エネルギーを利用した施設を希望する。
1/22	川西公民館		<ul style="list-style-type: none"> ぜひ美術館を併設してほしい。 施設は心豊かな子供たちの育成には必要不可欠なもの。 作品も多種に渡り保管されているので子供たちに見せたい。
1/22	川西公民館	その他	<ul style="list-style-type: none"> 文化施設は「上田に何を造り、そこで何をし、どう生かすか」を先に議論すべき。 経済状況とは生産性＝文化芸術ではない。
1/22	川西公民館		<ul style="list-style-type: none"> 上田城下の観光駐車場と交流・文化施設とのバイパス道路を建設してほしい。 現市民会館維持の見通しはどうなっているのか。 育成事業にぜひ力を入れてほしい。
1/22	川西公民館	自治会	<ul style="list-style-type: none"> 上田市は文化的地盤はあるが、文化を享受し、楽しむ環境が整っていない。この機会に立派な施設の建設を進めてほしい。
1/22	川西公民館	文化団体	<ul style="list-style-type: none"> 大ホール、小ホール共に音楽を主とした多目的ホールにしてほしい。 大ホールは現市民会館の入場者数等を考慮すると1500席でよいのでは。 小ホールは固定席が最低条件。
1/22	川西公民館	文化団体	<ul style="list-style-type: none"> 新生上田市の文化・交流のシンボルとするならば、本当によいものが必要。 大ホールは1500席以下にして質の高いホールが望ましい。 小ホールは固定席の音響の優れた音楽ホールとして全国に自慢できるものにしてほしい。
1/25	豊殿地域自治セン		<ul style="list-style-type: none"> ホールの席数は1500席が良いと思う。
1/25	豊殿地域自治セン	文化団体	<ul style="list-style-type: none"> 参加者が少なく残念。 市長をはじめ関係者は毎回出席し、丁寧に説明してくださり、頭が下がる。
1/25	豊殿地域自治セン		<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術は大切だが、135億は多額すぎる。座席数も1300席程度でよい。 道路のバリアフリー化、雇用・経済対策が先決。
1/25	豊殿地域自治センター		<ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化社会、次の世代につけ回さないように。 維持管理費がかかりすぎると思う。 多くの市民の意見を聞くべき。
1/25	豊殿地域自治セン		<ul style="list-style-type: none"> 年金生活で税金が高くなることを考えると心配。 これ以上税金を上げないでほしい。
1/26	城南公民館		<ul style="list-style-type: none"> 財政状況も健全なので早く着工完成を。 維持費抑制努力を。
1/26	城南公民館		<ul style="list-style-type: none"> 全体的に計画通り進めてほしい。 1年や2年という計画ではなく60年～80年先を見据えて計画を実行してほしい。
1/26	城南公民館	一般	<ul style="list-style-type: none"> 1700席の大ホールは賛成。中途半端な席数では大物アーティストも呼べない。 最初から赤字で大丈夫なのか。 文化=美術館ではない。映画館のほうが集客できるのではないか。
1/26	城南公民館		<ul style="list-style-type: none"> プロデューサーやプロデューサーが大切。力あるプロデューサーが確保できるなら思い切った人件費を提示したほうが良い。 座席を子供たちに提供できるようなシステムはどうか。 照明はセットでの持込が多くなっているので、よく話し合ってください。 楽屋数が少なくイベント開催ができないことがあるので専門家の意見を聞いてほしい。 障害者が楽しめる施設、設備にしてほしい。バリアフリーを考えてほしい。
1/26	城南公民館		<ul style="list-style-type: none"> 座席数を少なくして、整備するのにかかる経費を福祉、医療等に使うしてほしい。 維持費等が使用料に跳ね返らないようにしてほしい。
1/26	城南公民館	地域協議会	<ul style="list-style-type: none"> 大ホール1700席、予算135億円大いに期待している。

提案用紙全意見

月日	会場	区分	意見・要望内容
1/26	城南公民館		・将来20年後、30年後のことを思って行ってほしい。
1/26	城南公民館	上小教育会	・子供たちにとって、情操教育、鑑賞教育の占める役割には大きなものがある。整備計画の中にある美術館構想の実現を。 ・学者美術館的な要素も配慮してほしい。
1/26	城南公民館	文化団体	・子供たちが良い芸術に触れて「いつかはこの施設で活躍してみたい」と思える施設を造ってほしい。 ・現市民会館にはない素晴らしい施設ができることを期待している。 ・貧しくとも子供の将来のために少し高くても楽器や運動具を買い与えたいのが親の願い。十分検討された計画なので、早期に建設してほしい。
1/26	城南公民館	一般	・大・小ホールは使いやすいホールにしてほしい。特に音響面に優れたホールであってほしい。 ・特に大ホールは1500席程度でよいのでは。 ・客席はゆったり作ってほしい。 ・舞台周りの楽屋、リハーサル室を充実させてほしい。
1/26	城南公民館	文化団体	・建設費を削減すると中途半端なものになるので、一流の良いものを造ってほしい。大変誠意のある説明会で心打たれた。
1/26	城南公民館		・大ホールは1500席程度が好ましい。
1/26	城南公民館		・様々な要素を含んだ計画。施設は変化が期待できるところがある。東信で誇れる内容にしてほしい。
1/26	城南公民館		・市民の意思の把握は住民投票か、適切なアンケートが必要。 ・大多数の市民の声を生かした交流・文化施設を建設してほしい。
1/26	城南公民館	一般	・1700席、135億円はあまりにも規模が大きすぎる。経済対策、雇用対策に使うべき。市民の生活を安定させるために税金を使うべき。規模の縮小を強く希望する。